

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	ボランティア概論				
担当者氏名	大隅 敏明				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 教養教育-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 教養教育-2 豊かな人間性の醸成 ○ 教養教育-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

ボランティアとは何か、その意義や目的、種類やボランティアの探し方などそれぞれ課題を持つ。課題意識を持ちそれを解決していく過程で、実際に取材をしたり、ボランティアをしている人からの話を聞くことで、知識としてではなく実感としてボランティアというものを感ずることができることを目指す。

《テキスト》

使用しない

《参考図書》

特になし

《授業の到達目標》

- ・ボランティアに対してそれぞれの課題を解決するという過程から、ボランティアに対する深い理解を得る。
- ・実際に自分がボランティアをするということを意識しながら学習に取り組み、自分の事としてボランティアについて考えることができる。

《授業時間外学習》

取材などにフィールドワークに伴う、資料の整理や、取材記録のまとめ作業などがある。

《成績評価の方法》

- 課題提出80%
- 平常点20%

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	ガイダンス	授業の説明
2	事前の学習	ボランティアに関する基礎知識
3	サブテーマの設定	ボランティアに対して探究課題を持つ
4	個人追究	それぞれが設定した課題をについて調べまとめる
5	協同的学び	個人で調べた内容を、協同的に学び合い深める
6	学び合い	深めた内容を伝え合う
7	学習のまとめ	伝え合った内容が理解できているか確認する
8	平野区のボランティアについて	平野区のボランティアについて知る
9	平野みんな食堂について	本学の学生が取り組んでいる平野みんな食堂の活動を知る
10	取材計画と準備	知ったボランティア活動から、取材対象を選び取材内容その他詳細をグループで相談して決める
11	フィールドワーク（取材活動）	計画した取材対象に取材に行く
12	発表準備	取材内容をまとめ、発表の準備をする
13	発表と評価①	発表をして、その内容について交流する
14	発表と評価②	発表をして、その内容について交流する
15	授業のまとめ	授業のまとめを行う